

平成22年度事務事業評価表(平成21年度振り返り)

政策名 だれでもいきいき幸せに暮らせるまち

施策番号・名 14 高齢者福祉の推進

基本事業番号・名 14-01 就労の支援

事務事業番号	所管課係名	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	改革・改善の余地 (目的妥当性・効率性・有効性・公平性から)		改革・改善の余地を踏まえた 平成23年度以降に向けた事務事業の方向性 (所管課長記入欄)					
	事務事業名		指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)				選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)				
14-01-01	福祉総務課 高齢者福祉係	<p>高齢者に臨時的かつ短期的な就業機会を提供する団体として、東久留米市シルバー人材センターを支援する。</p> <p>・高齢者も就業に関する情報の収集・提供、調査研究、相談事業に対する補助。 ・就業機会の開拓・提供や、技能・知識の付与を目的とした講習会等の実施に関する補助。 ・センター職員人件費、管理運営費の一部の補助。</p> <p>一般雇用になじまないが、働く意欲のある健康な高齢者について、その知識・経験・規模等に沿った就業機会を確保する。</p>	<p>入会加入者会員数 (市内に居住する概ね60歳以上の健康で働く意欲のある高齢者。会費に納入が必要。)</p>	平成21年度	実施した事業件数	平成21年度	<p>会員1人当たりの仕事の件数(事業件数/会員)</p>	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)			
	1,409 (人)			6,512 (件)		4.1 (%)		50,875				1,487	52,362	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 福祉総務課 小島信行			
	平成20年度			平成20年度		平成20年度		平成20年度				平成20年度	平成20年度	改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	23年度以降に向けた方向性	現状維持		
	1,350 (人)			5,600 (件)		4.1 (%)		41,932				1,483	43,415	市からの平成22年度補助交付金を、平成20年度ベースに戻すこととする。なお、平成21年度市の交付補助金額においては、清算金として、1,525,822円の返還金があり、シルバー人材センターとしての前向きな努力が示されたと考えられる。		超高齢化社会が進む中で、シルバー人材センターの役割は大きい。適正な予算執行に努めてもらう。			
				平成19年度		平成19年度		平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度								
				1,300 (人)		5,500 (件)		4.3 (%)	40,939	1,479	42,418								